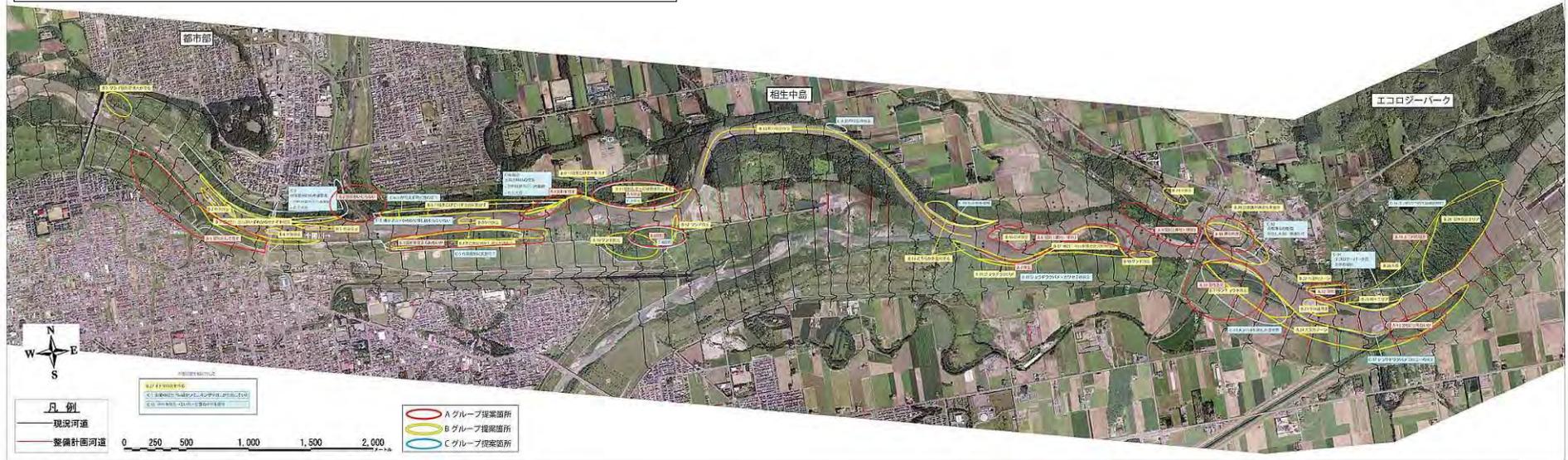


# 十勝川中流部川づくり案 について

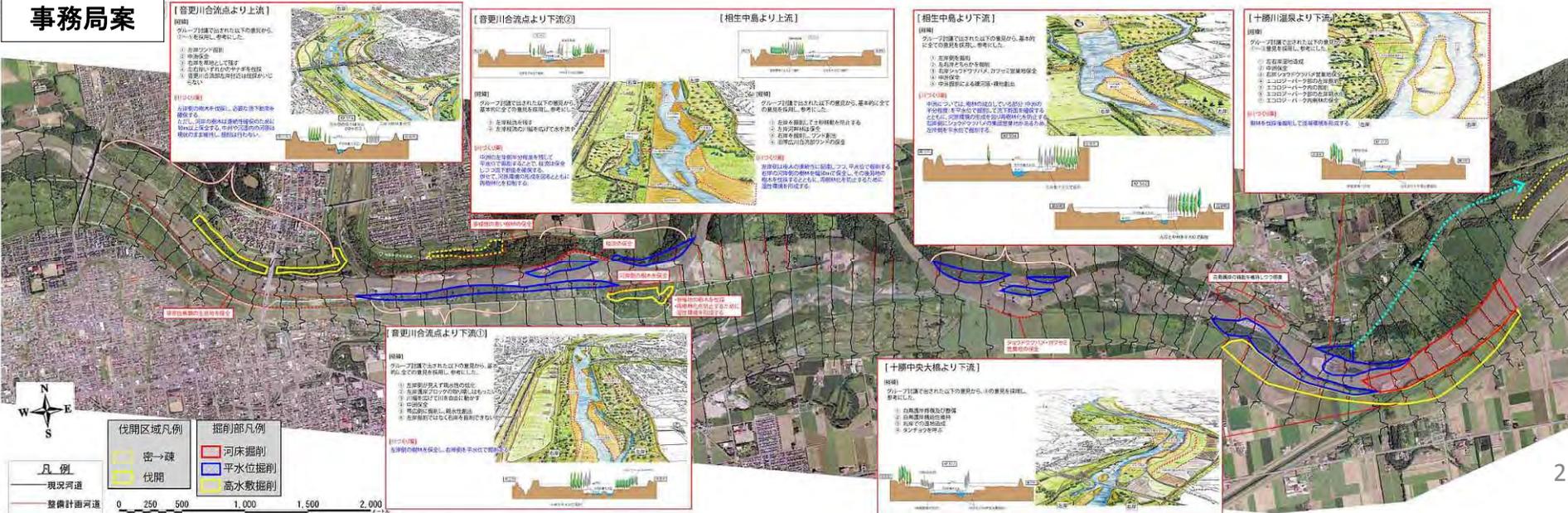
2011年2月4日 第5回十勝川中流部川づくりWS資料

# 十勝川中流部川づくり事務局案全体図

## 十勝川中流部川づくりWS(第4回)各グループからの意見



## 事務局案



# 十勝川中流部川づくり事務局案：音更川合流点より上流



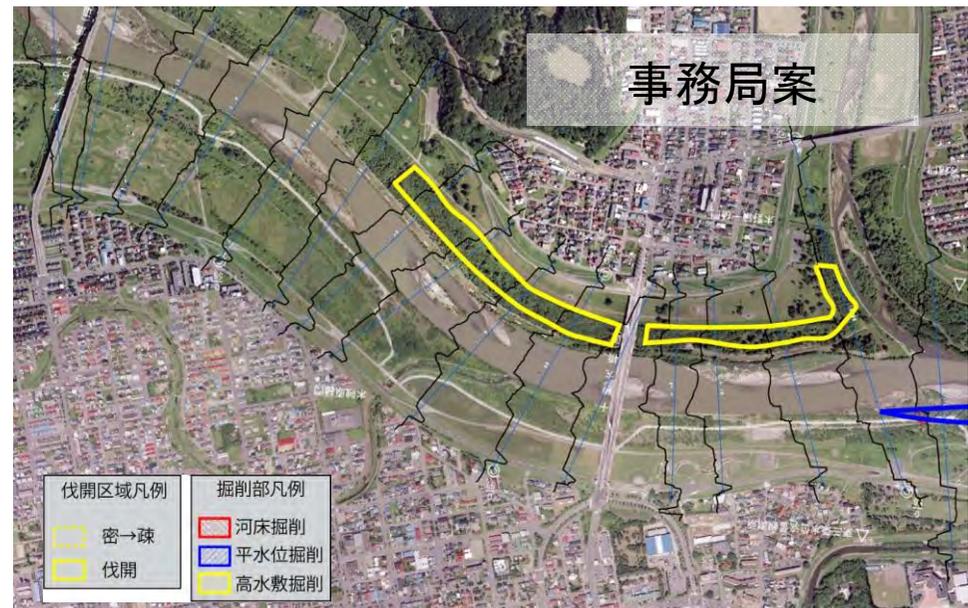
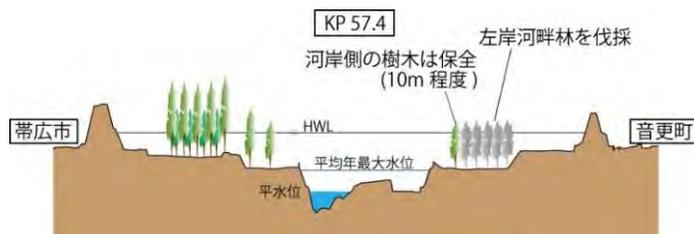
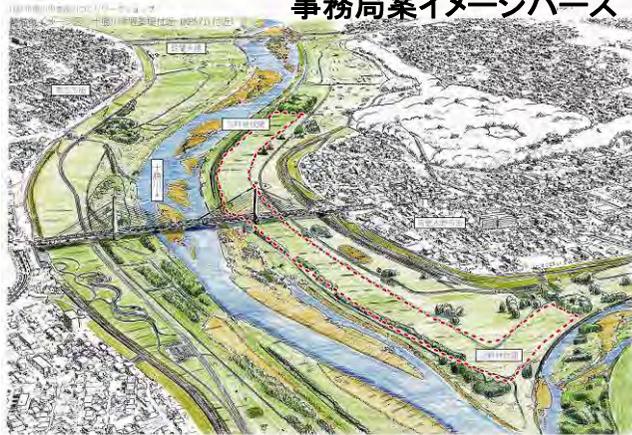
## 経緯

- グループ討議で出された以下の意見から  
②～⑤を採用し、参考にした。
- ①左岸ワンド掘削
  - ②中洲保全
  - ③右岸を草地として残す
  - ④左右岸いずれかのヤナギを伐採
  - ⑤音更川合流部左岸付近は伐採かいじらない

## 川づくり案

左岸側の樹木を伐採し、必要な流下断面を確保する。  
ただし、河岸の樹林は連続性確保のために10m以上保全する。中洲や河道内の河原は現状のまま維持し、掘削は行わない。

## 事務局案イメージパース



# 十勝川中流部川づくり事務局案：音更川合流点より下流①



## 経緯

グループ討議で出された以下の意見から、基本的に全ての意見を採用し、参考にした。

- ①左岸側から川が見えず親水性の低化
- ②左岸護岸ブロックの取り壊しはもったいない
- ③川幅を広げて川を自由に動かす
- ④中洲保全
- ⑤帯広側に掘削し、親水性創出
- ⑥左岸掘削ではなく右岸を掘削できないか

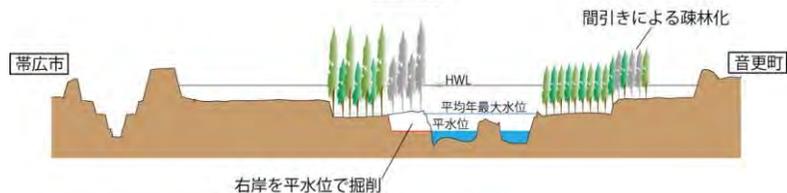
## 川づくり案

左岸側の樹林を保全し、右岸側を平水位で掘削する。

## 事務局案イメージパース



KP 55.0



# 十勝川中流部川づくり事務局案：音更川合流点より下流②

## 第4回WS各グループ意見集約



経緯

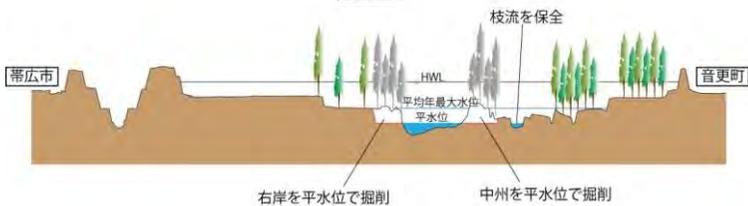
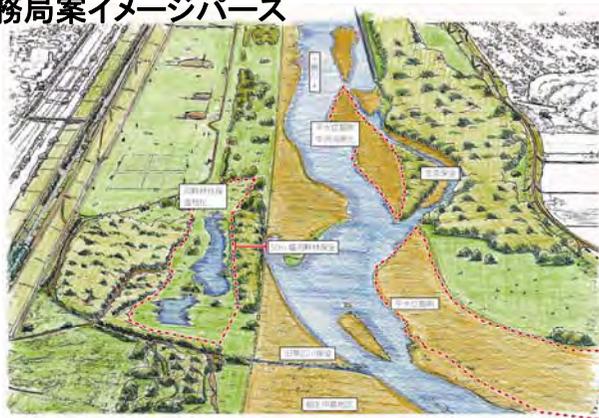
グループ討議で出された以下の意見から、基本的に全ての意見を採用し、参考にした。

- ①左岸枝流を残す
- ②左岸枝流の川幅を広げて水を流す

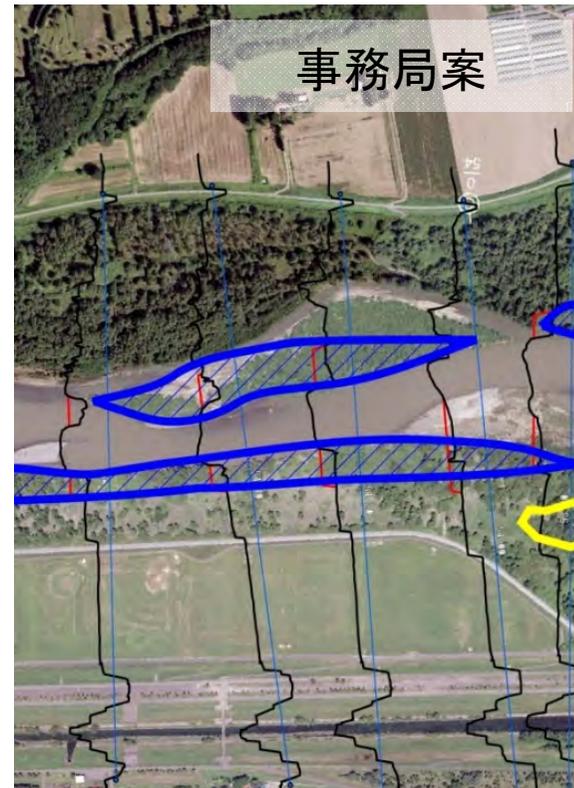
川づくり案

中洲の左岸側半分程度を残して平水位で掘削することで、枝流は保全しつつ流下断面を確保する。  
併せて、河原環境の形成を図るとともに再樹林化を抑制する。

## 事務局案イメージパース



## 事務局案



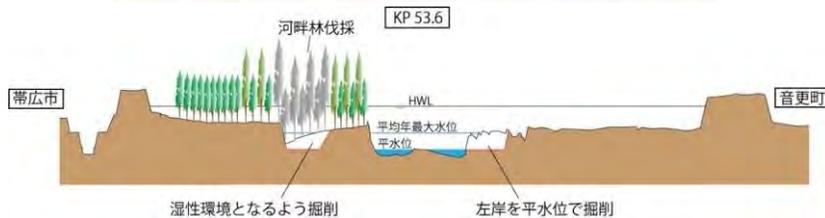
伐開区域凡例	掘削部凡例
密→疎	河床掘削
伐開	平水位掘削
	高水敷掘削

# 十勝川中流部川づくり事務局案：相生中島より上流

## 第4回WS各グループ意見集約



## 事務局案イメージパス



## 経緯

グループ討議で出された以下の意見から、基本的に全ての意見を採用し、参考にした。

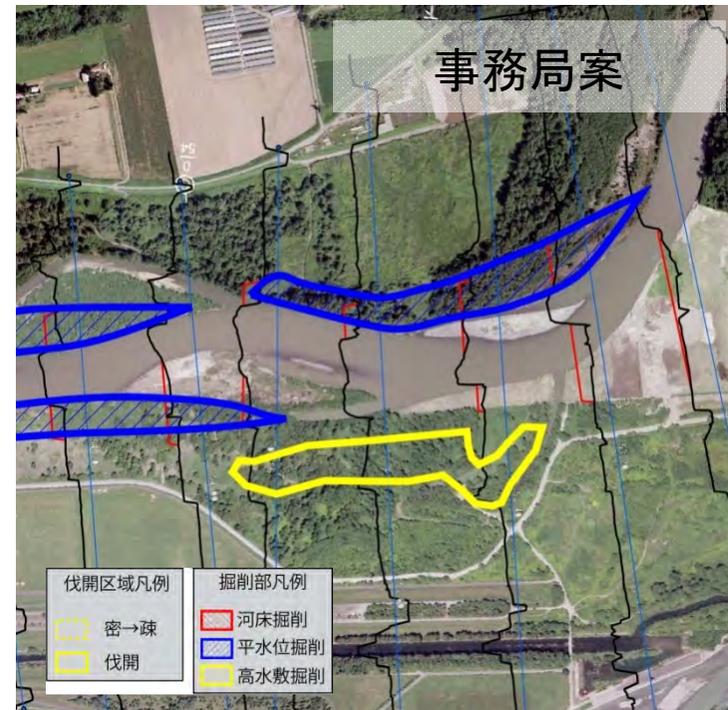
- ①左岸を掘削して土砂移動を防止する
- ②左岸河畔林は保全
- ③右岸を掘削し、ワンド創出
- ④旧帯広川合流部ワンドの保全

## 川づくり案

左岸側は樹木の連続性に配慮しつつ、平水位で掘削する。右岸の河岸側の樹林を幅50mで保全し、その後背地の樹木を伐採するとともに、再樹林化を防止するために湿性環境を形成する。

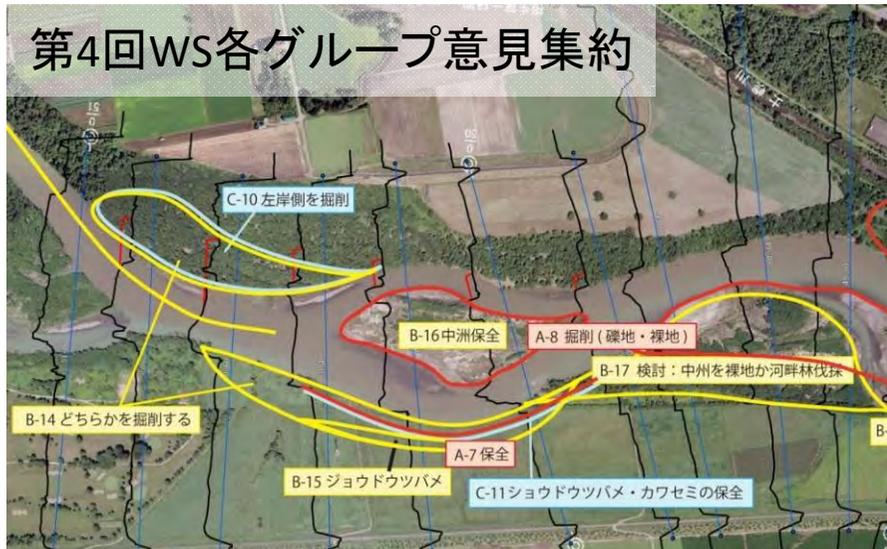


## 事務局案



# 十勝川中流部川づくり事務局案：相生中島より下流

## 第4回WS各グループ意見集約



### 経緯

グループ討議で出された以下の意見から、基本的に全ての意見を採用し、参考にした。

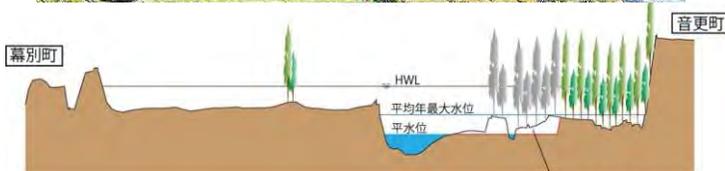
- ①左岸側を掘削
- ②左右岸どちらかを掘削
- ③右岸ショウドウツバメ、カワセミ営巣地保全
- ④中洲保全
- ⑤中洲掘削による礫河原・裸地創出

### 川づくり案

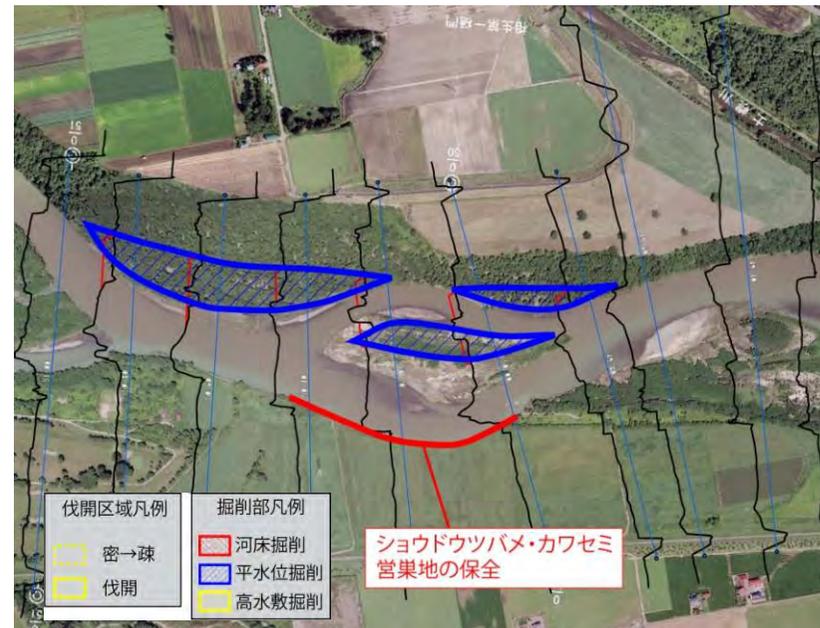
中洲については、樹林の成立している部分(中洲の半分程度)を平水位で掘削して流下断面を確保するとともに、河原環境の形成を図り再樹林化を防止する。

右岸側にショウドウツバメの集団営巣地があるため、左岸側を平水位で掘削する。

### 事務局案イメージパース

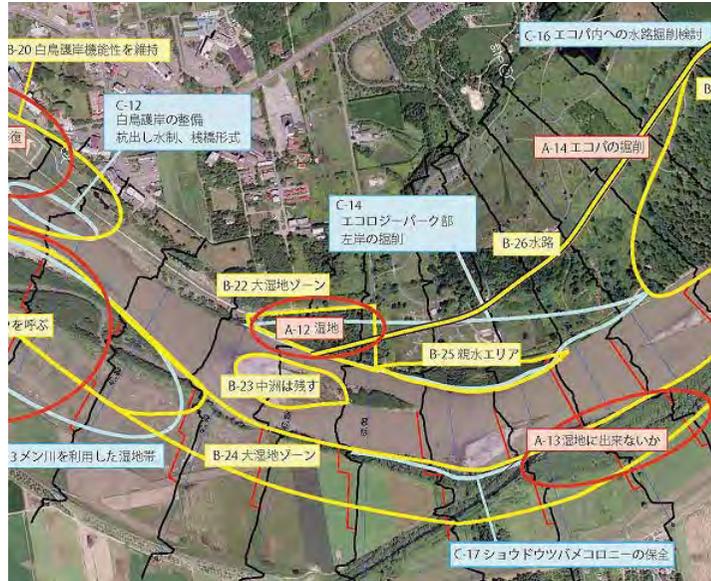


左岸を平水位で掘削



# 十勝川中流部川づくり事務局案：十勝中央大橋より下流

## 第4回WS各グループ意見集約



### 経緯

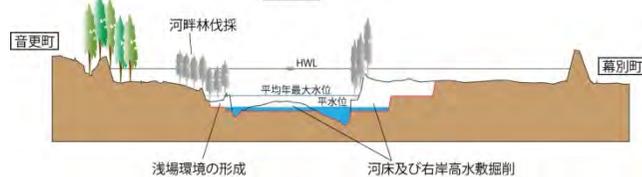
グループ討議で出された以下の意見から、①～③の意見を採用し、参考にした。

- ① 白鳥護岸修復及び整備
- ② 白鳥護岸機能性維持
- ③ 左右岸での湿地造成
- ④ タンチョウを呼ぶ

### 川づくり案

樹林を伐採後掘削して浅場環境を形成する。

### 事務局案イメージパース



### 事務局案



